

令和8年度新任式・1学期始業式を行いました。

今年度から伊藤彰記教頭先生を始め、11名の先生方をお迎えしました。出雲工業高校に帰って来られた先生や初めて勤務される先生など経歴はさまざまですが、生徒の皆さんのために力を発揮して下さることでしょう。



校長先生からは、3月の終業式の「別れ」の話に続き、今回は「出会い」について話されました。以下校長先生のお話の概要です。

1人の人が一生で出会うのはおよそ3万人と言われており、そのほとんどが一瞬の出会いで終わってしまうが、その「出会い」をその人の意識次第で「ご縁」に変えることができる。「ご縁」に変えるためには

- ①相手の良さを見つけようとする好奇心を持つ
- ②自分との違いをおもしろがる心の余裕を持つ
- ③「ありがとう」の感謝を言える勇気を持つ

「出会い」を「ご縁」に変えることで、自分の成長や心を磨くことにもつながる。

また、昨年度に生徒の皆さんへお願いしたみんなに平等にあるものとして「人権」と「時間」についても引き続き大切にしてもらいたいと気持ちを伝えられました。

始業式のあとは教頭先生より、担任、学年主任、科長、部長の紹介がありました。また、春休み中に全国大会で活躍したアーチェリー部・自転車競技部の報告会も行われました。

